

ごあいさつ

学校長 高橋 周也

この度は、男鹿工業高等学校ホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。

本校は、昭和56年に地域産業の発展に寄与する技術者の育成を担う工業高校として誕生し、昨年度創立四十周年の節目の年を迎えました。

これまで6千人を超える先輩方が、この学び舎で学び、先生方や友と語り、それぞれの時代の風を受けながら、青春の日々を過ごしてこられました。そして、在学中に力をつけた卒業生の方々は、産業界の多方面で活躍されています。

現在、機械科、電気電子科、設備システム科の3つの小学科から構成されており、各学科1クラスずつの計9クラスです。令和4年度は、97名の新入生を迎え、全校生徒が245名となりました。なお、設備工業系の学科である設備システム科は、全国でも開設数が少ない特色ある学科です。

校訓は「創意実践」です。あらゆる「ものづくり」には、豊かな発想とひらめき、そして失敗を恐れぬ行動力が必要です。21世紀を担う若い技術者に必要なものは、社会を生き抜くたくましさの実践力です。この校訓のもと「ものづくりは、ひとづくり」と言われるように、ものづくり教育を通じて、主体的に取り組む態度や創造性、集中力や忍耐力、協調・協働の精神等を身に付けた技術者を育成することを目指しています。

そして、恵まれた教育環境の中で、工業に関する知識や技能を伸ばし、進路実現を図るだけでなく、部活動を通して精神力を鍛え、個性的で高い能力を持った仲間との出会いを通じて、生徒同士が切磋琢磨することのできる学校であると自負しております。

進路指導においては、「進路達成100%」を目指して様々な取組を行っており、本人の希望や適性に応じて、地元企業・全国の一流企業・公務員、大学・短大・各種専門学校まで、多種多様な進路と夢の実現が可能です。

部活動では、全国大会に出場しているラグビー部・空手道部を筆頭に、運動系8と文化系・工業系7の部活動で、日々明るく元気に活動しています。

生徒たちは、とても素直で礼儀正しく、そして自らの夢の実現に向けて、学習や部活動に一生懸命取り組んでいます。このホームページを通して、本校の教育活動をご紹介したいと思いますので、定期的にご覧いただければ幸いです。

これからも様々な教育活動を通じて、地域・保護者・同窓生の皆様のご協力を得ながら、地域社会や産業界に貢献できる人材の育成を目指してまいります。

関係各位の力強いご支援をよろしくお願いいたします。

令和4年4月6日